



★川の生き物 採取体験 2026.5.2 七瀬川自然公園 参加者 18名

GW 期間の 5 月 2 日に七瀬川に集合して水辺学習を行いました。

朝のご挨拶の後、参加のメンバーに採取容器を配布し、魚や水生生物の採取方法についてスタッフからのお話を聞きました。七瀬川は分市野津原地区の豊後大野市との境界付近の山中から湧き出る水と雨水となり立つ大変きれいな川です。野津原地区の中心部、大分市南西郊外の住宅地を通して大分川と合流する一級河川です。

当日は、本年度はじめての学習会にクラブメンバー親子が集まり、春の水辺を満喫しました。メンバーは七瀬川自然公園を駐車場からエントリー、網の使い方をマスターし、次々に水生生物を採取していきました。採取地点は清流と淵が混ざる砂地に、左右にヨシが生える場所で、ミナミメダカやオイカワなどの清流の生き物が採取できます。そのような中、今回、七瀬川で過去に確認されていないと思われる「ゲンゴロウ」が採取されました。ゲンゴロウは「日本の水田の昆虫」の代表格でしたが、生息環境の破壊や侵略的外来種の侵入、販売目的の乱獲などによって日本全国で著しく減少してしまった昆虫です。そのため、環境省レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類 (VU) に指定されている貴重な生き物が採取されたのです。これには、参加メンバーも驚きました。じっくり観察して七瀬川に逃がしました。確認された水生生物は以下です。



* 魚類：オイカワ、カワムツ、ウグイ、ミナミメダカ、カマツカ

* 昆虫：ゲンゴロウ、コヤマトンボのヤゴ、シオカラトンボのヤゴ、カワトンボ類のヤゴ、カゲロウ類

* 貝類：カワニナ、タニシ

参加されたメンバーは水生生物採取の方法についてプロフェッショナルになりました。

★海の生き物釣り体験 2026.5.3 臼杵市浜公園 参加者 23名

川の学習の翌日は海釣り体験です。朝から多くのメンバーが集まりました。はじめに、リールセットを貸し出し、浜辺からの投げ方、引き方、釣り方についてスタッフからレクチャーを受けました。約 30 分、バッチリ指導を受けたメンバーは、真っすぐ投げられるようになり、仕掛けと餌を配布して投げ釣り体験がはじまりました。開始 30 分以内に全ての家族が「クサフグ」を釣りました。クサフグは食べられませんが、今回のような、はじめて釣りをするメンバーにとっては教科書のような魚です。ブルブルといった竿の感覚、フッキングとリールを巻いてくる動作などを完璧に覚えていきました。そして、フグのピークが終わって、ベラ、キス、メゴチ、カサゴを釣れました。終盤戦、約 20 センチのアオリイカが釣れたのですが、砂場にあげる際に逃げてしまって残念でした。参加のメンバーには、お父さん、お母さんに釣具セット「はさみ、釣り針 5 本入り 2 セット、フロートおもり 2 個が入った道具ケースをプレゼント。のんびりとした海岸活動が出来ました。



* 指導いただいた当クラブの自然体験専門スタッフに感謝申し上げます。

*** 次回のご案内 2026 第 3 回 おおいた元気キッズ自然体験学習「ホテル観賞会」**

5 月 30 日(土) 18:00 集合 大分県太田市太田 282 太田公民館 集合場所 QR→
クラブメンバーはホテル案内無料 元気キッズの看板に集合ください。(屋台も出ます)

